

仕様

定格一次電圧	AC100V(200V)	本体寸法	幅895mm×奥行330mm×高さ690mm
定格二次電圧	7000V	重量	約22kg
二次短絡電流	19/16mA	有効面積	約200~400㎡
定格周波数	50/60Hz	設置条件	設置方法図参照
捕虫ランプ	30W BLランプ2本	設置方法	設置方法図参照
消費電力	約70W		

* AC200V仕様は受注生産になります。

アフターサービスについて

使用中に異常が生じた場合は、使用を中止し、速やかにお求めになった販売店、電器店、工具店へご相談ください。

ご相談される時は、お買い上げの時期、および器具の型名をお忘れなくお知らせください。

シユアーお客様ご相談センター	〒340-0807 埼玉県八潮市新町9
TEL 048-931-3110	受付時間 月～金の9時～12時 13時～17時 (祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く)

■最新情報 | <http://www.sure-ishizaki.co.jp>

シユアーシーラー 検索



注意

お読みになった後、必ず保管してください。

SURE

株式会社 石崎電機製作所

東日本営業所 〒111-0051 東京都台東区蔵前3-5-15 TEL.03-5687-7031

西日本営業所 〒550-0013 大阪市西区新町1-25-7 TEL.06-6541-3893

シユアー電撃殺虫器(屋外用) GK-7010Z



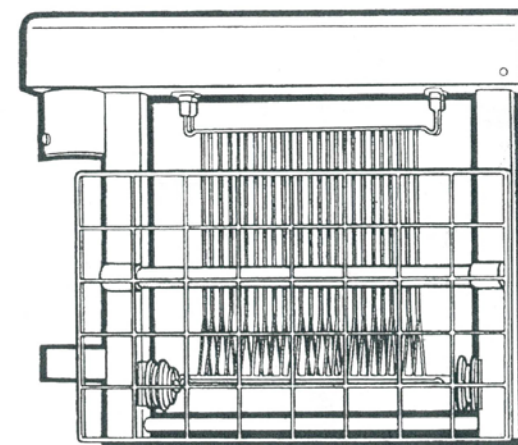
取扱説明書

このたびはシユアー電撃殺虫器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

⚠ 警告

本品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくため、また安全のために、この取扱説明書をご使用前に必ず最後までお読みください。

お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように、所定の場所に必ず保管してください。



⚠ 警告

本器は高電圧で虫を殺虫する機器ですので設置や取り扱いには十分ご注意ください。また、それ以外の目的には使用しないでください。

お願い

お客様へ この器具の取り付け工事は電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は禁じられています。

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書を必ずお客様にお渡しください。








安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書では製品を安全に正しくお使いいただき、使われる方や他の人々への危害や財産に損害を与えないために、さまざまな絵表示をしています。
表示と意味は次のとおりです。

警告 この警告表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近付いた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

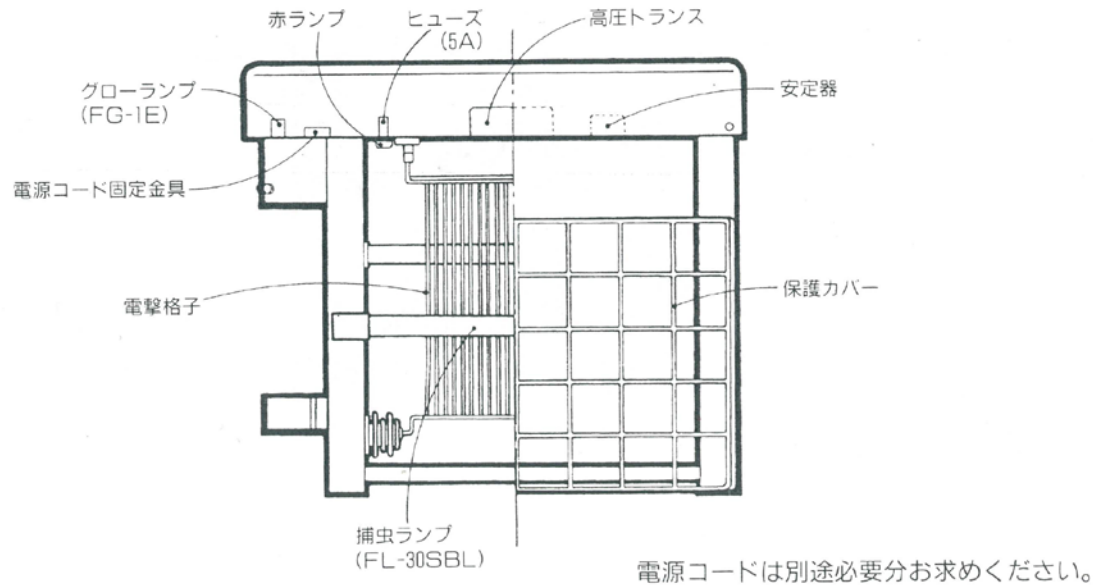
注意 この警告表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近付いた方が障害を負う可能性が想定されること、また物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

絵表示には次の意味がありますので十分理解してお読みください。

-  一般的な注意
-  火災に注意
-  一般的な禁止事項
-  必ず行う事項
-  感電に注意
-  触れない注意
-  分解の禁止
-  電源プラグを抜く

各部の名称

■本体



①

設置についてのご注意(その1)

警告

次のような場所への設置や使用は絶対に行わないでください。

- 爆発物、揮発性引火物や腐食性ガス雰囲気のある場所。
(ガソリンスタンド、揮発性貯蔵庫、火薬庫など)
- 湿気の多い場所。
(地下室、トンネル、浴室など)
- 取り付け器具が固定されないところ。
爆発、火災、器具の劣化、感電、落下等が発生します。



設置に当たって

警告

- 本器は屋外専用器です。
- 屋内では使用しないでください。
- 本器は交流100V以外での使用はしないでください。
(200V使用のときは受注生産となります)
- 他の器物から30cm以上離し、地上3.5m以上に設置してください。
火災等の原因になります。(電気設備技術規準)
- 本器の電源開閉が容易にできる場所に必ず専用開閉器を設置してください。
(電気用品取締法)
- アース端子より必ずアース(第三種接地工事)を取ってください。



設置効果

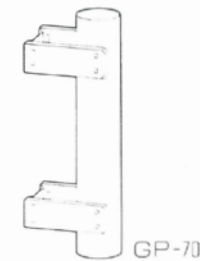
注意

- 水銀灯などの電灯や太陽光線の当たるところ、その他よく反射するものから離して(10m以上)ください。誘虫効果が低下します。
- 海岸地域では塩害による電撃格子への影響が発生しやすくなり、殺虫能力が低下する場合があります。設置を控えるか電撃格子を頻繁に清掃してください。
- 沼地や雑木林など、虫が大量に発生するような地域では、電撃格子や高圧トランスに負担がかかり本器の殺虫能力が十分に発揮できない場合があります。設置方法を再検討してください。

設置方法①

注意

- 本器の取り付け方法によって、別途部品が必要になります。
側付金具 GP-701、壁取付金具 GP-702、角・丸ポール側付金具 GP-703は、
本器購入店で別途お求めください。また、電源コードは別途必要分お求めください。



②

設置についてのご注意(その2)



警告

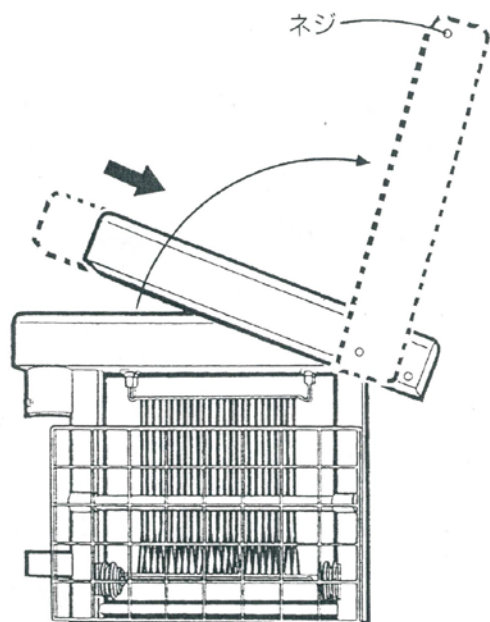
設置方法②



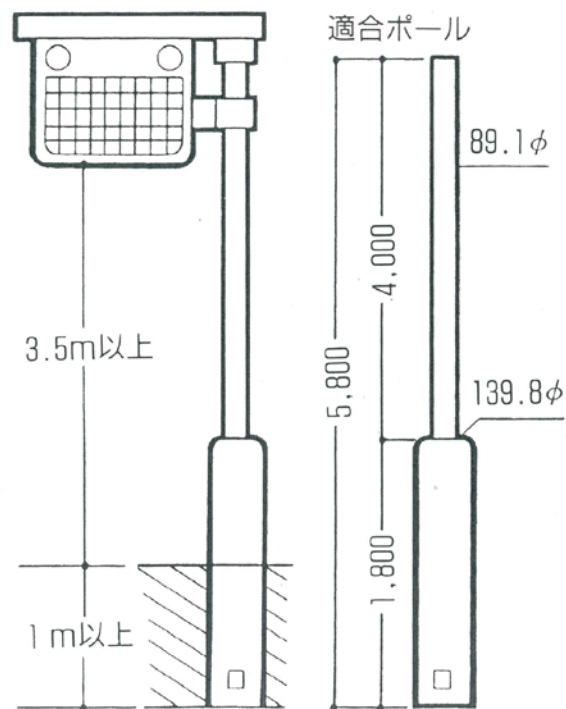
警告

■電源コードの結線 (電源コードは必要分をご用意ください)

1. 本体上部のカバーを、側面の2本のネジを外して開けます。
2. 電源コードを本体の電源穴より中に入れ、電源コード固定金具で止め、端子台に接続します。
3. 端子台のそばにある接地端子から第3種接地工事を行います。
4. 結線が終了したら本体カバーをもとに戻して、ネジで確実に締め付けてください。



●GK-7010Zの標準設置仕様 (ポールヘッド式)



設置についてのご注意(その3)



警告

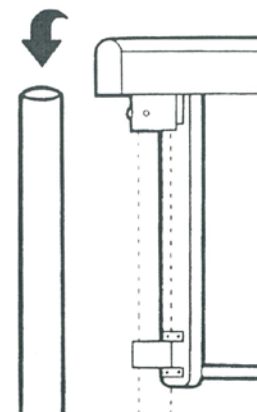
設置方法③



警告

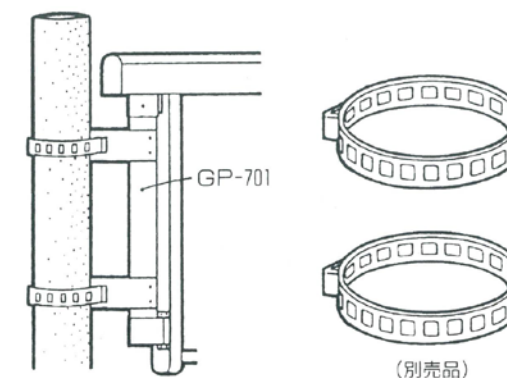
I ポールヘッド式の場合(適合ポール)

- ①下図のようにそのままセットしてください。



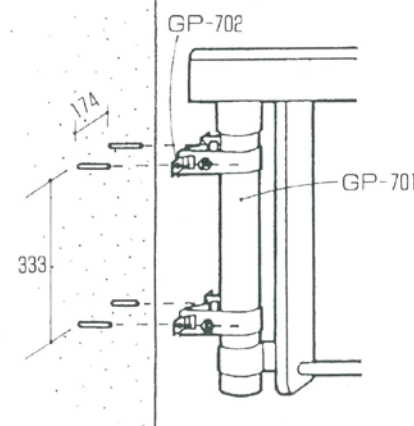
II コンクリート柱側付式の場合

- ②本体にGP-701を取り付け、コンクリート柱に2本のバンドで固定してください。



III 壁取付式の場合

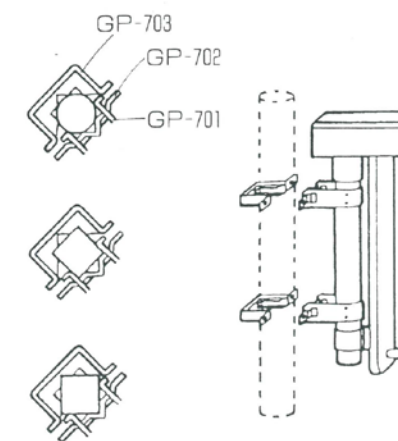
- ①強度があり、脱落の危険のない壁面にボルト4本を打ち込んでください。(器具重量約22kg) (間隔は、タテ333mm×ヨコ174mm)
- ②本体にGP-701を取り付け、上下2箇所の角穴にGP-702をセットしてください。
- ③セットされた本体を壁面のボルトに取り付け、固定してください。



IV 丸・角ポール側付式の場合

(ポール(89φ・100φ)および100 斜め100 の場合)

- ① III-②の方法で、本体にGP-701及びGP-702を取り付けてください。
- ②角または丸ポールにGP-703を図のように当てて本体をボルトで固定してください。



使用上のご注意

⚠ 警告

- 使用中に異常が生じた場合は、速やかに電源プラグを抜き、使用を中止してください。
爆発、火災、落下などが発生します。



本器の使用について

⚠ 警告

- 本器は屋外用器です。
- 本器はポール付けや側付け、壁付け式の使用です。吊り下げ式はできません。
- この器具は周囲温度5℃～35℃の範囲で使用するよう設計されています。
- 雷が近づいているときは、専用開閉器の電源を切ってください。
故障の原因となります。
- 通電中は電撃格子に手や金属物などで触れないでください。
感電事故が発生します。
- 本器に殺虫剤や他のエアゾールガスなどを吹きかけないでください。
爆発、引火、器具の劣化、殺虫能力の低下などが発生します。
- 器具を改造したり、部品変更したり、分解修理を行なわないでください。
感電などが発生します。
- 次の作業のときは必ず電源プラグを抜いてください。
本器を取り外すとき。
本器や虫受け皿、電撃格子、保護カバーを清掃するとき。
捕虫ランプ、グローランプ、ヒューズを交換するとき。
感電事故が発生します。
- 保護カバーは必ず取り付けてください。
感電事故が発生します。
- 器具やランプを布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを
近付けたりしないでください。
火災の原因となります。
- 正しく配線されたコンセントから電源をお取りください。
コンセント、プラグなどが発熱し、火災などが発生します。
- 捕虫ランプを交換するときは、必ず電源プラグをコンセントより抜き、虫受け
皿、保護カバーを外してから行ってください。
- 3～5年に1回は、専門家による点検を実施してください。
- 不具合がありましたら修理、交換などをしてください。
捕虫ランプ、電撃格子、高圧トランスなどは使用条件、環境により劣化が早まります。

捕虫ランプの交換方法

- 取り外し方 保護カバーの片側上下のネジを外して開け、左右の防水ソケット
のキャップを左に回して、ランプを取り外してください。
- 取り付け方 指定の新しいランプにキャップをはめ、逆の手順で取り付けてください。

上手な使い方

⚠ 注意

- 電撃格子に虫が大量に付着したときは、殺虫能力が低下したり、高圧トランスが発熱し不良が発生し
やすくなりますので、必ず清掃を行ってください。
清掃の仕方 専用の電源開閉器にて電源を遮断してから行ってください。
乾いた布で拭いてください。金属ブラシなどは、ご使用にならないでください。
製品寿命の低下原因となります。
- 捕虫ランプは時々清掃してください。
電源プラグを抜き、ランプを取り外した後、乾いた布で拭いてください。
- シーズン終了後は殺虫器本体を清掃してください。
電源プラグを抜き、本器を取り外してから行ってください。
金属部分をクレンザーや金属タワシなどで磨かないでください。
傷付いたり腐食の原因となります。
- 器具への放水・水洗いはおやめください。
感電・故障・サビの原因となります。
- ガソリン・ベンジン・シンナーなどの薬品で清掃しないでください。
また、ソケットの樹脂部には水・洗剤・薬品は使用しないでください。
変色・変形・劣化の原因となります。



トラブルの時の点検

⚠ 注意

保護カバー、虫受け皿が正常の位置にあって異常が認められた場合は（異常とは電撃格子に虫が近付いても取れない、ランプが点灯しないことをいいます）

次のような原因が考えられます。該当箇所の確認をしてください。

現 象	原 因	対 策
●赤ランプ点灯 捕虫ランプ点灯しない	●グローランプの切れ、ゆるみ ●捕虫ランプの切れ	●グローランプの点検 ●各ランプの交換
●赤ランプ点灯しない 捕虫ランプ点灯しない	●ヒューズ切れか、接触不良 ●電源の入れ忘れか不良	●ヒューズの点検か交換 ●電源スイッチの点検
●赤ランプ点灯 捕虫ランプ点灯	●電源格子の汚れ ●高圧トランスの故障	●電源格子の清掃または交換 ●高圧トランスの交換